

京の五山寺院

京都市文化財保護課 長谷川行孝



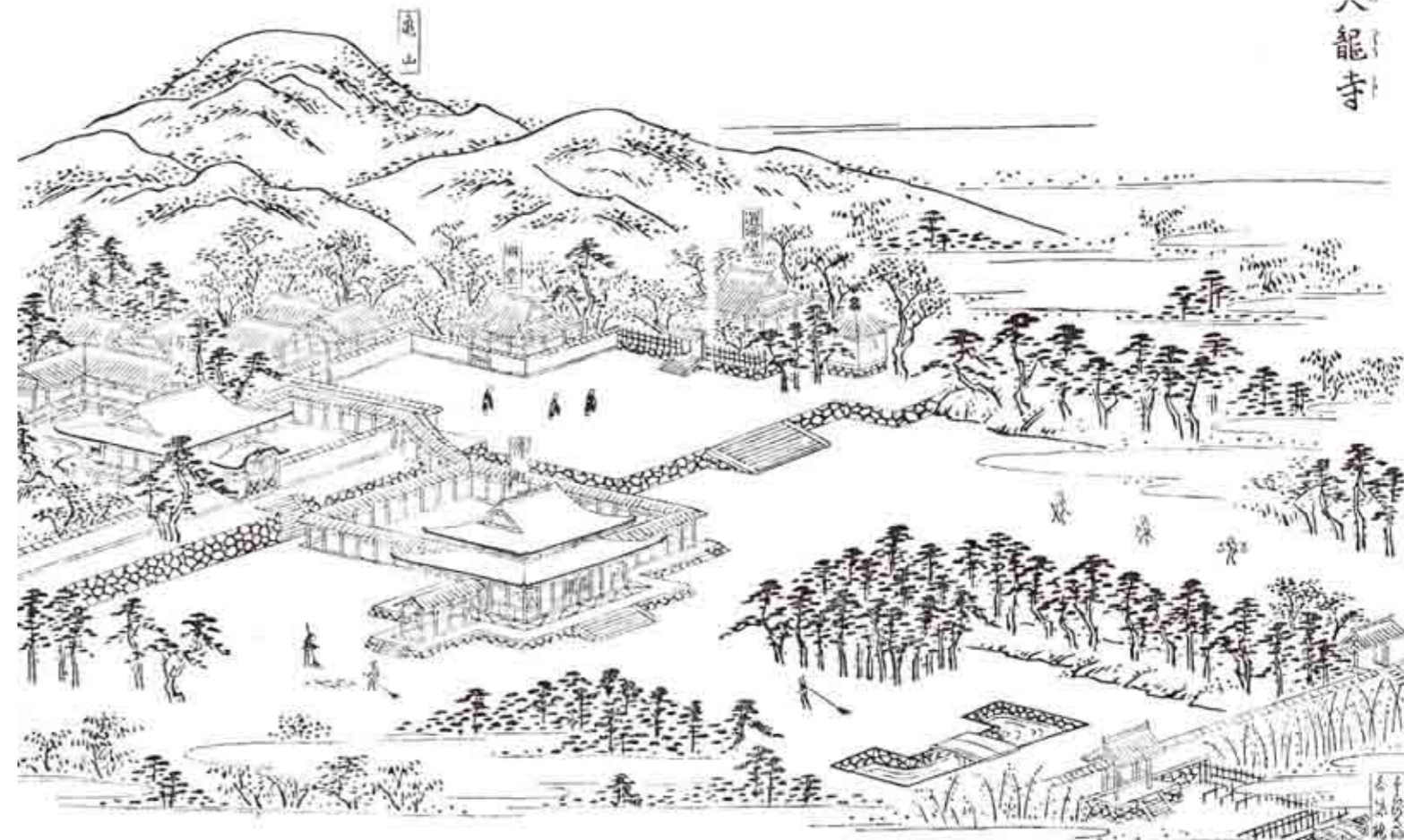
南禅寺 再撰花洛名勝図絵：元治元年（1864）に刊行



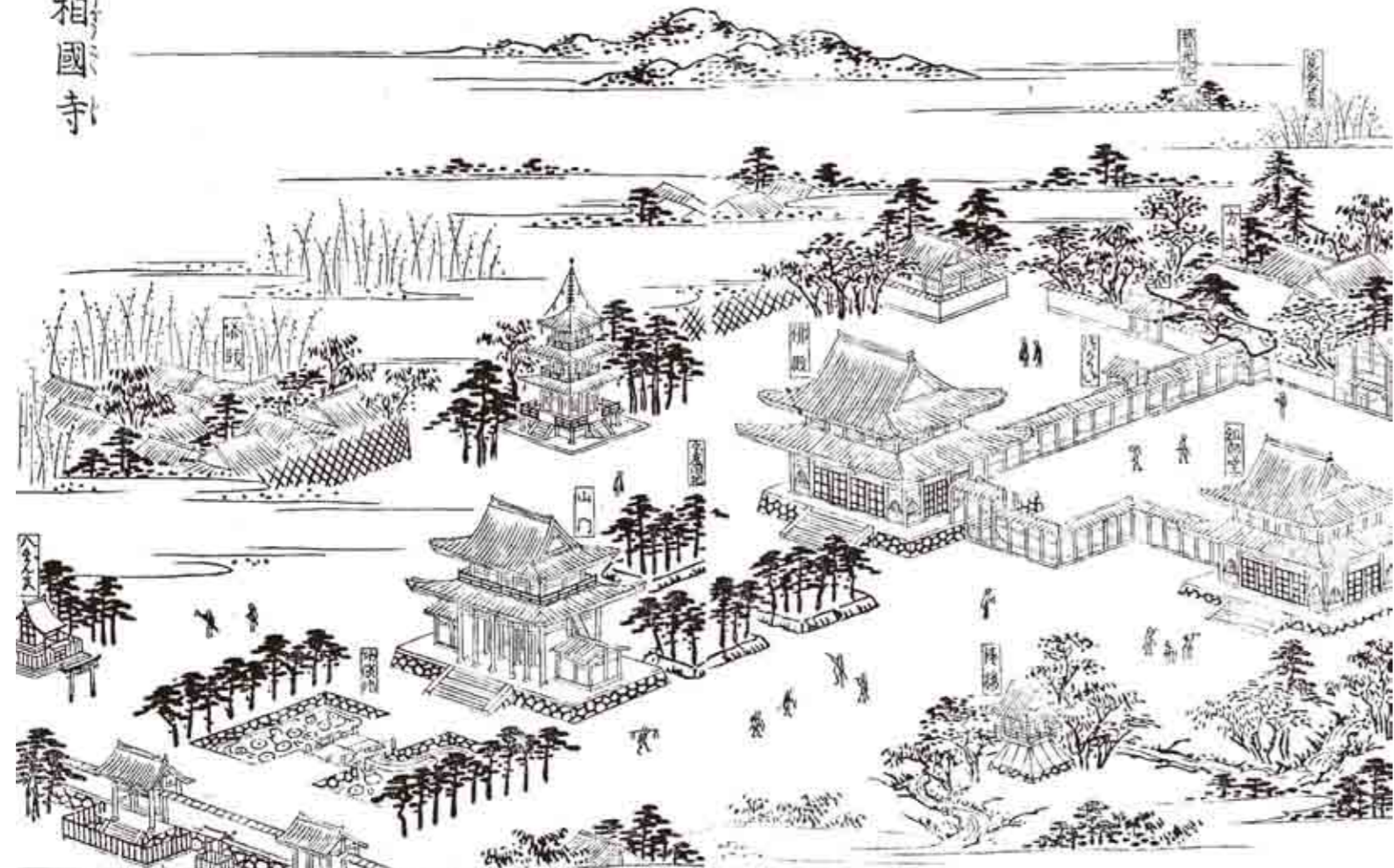
建仁寺 再撰花洛名勝図絵：元治元年（1864）に刊行



東福寺 再撰花洛名勝図絵：元治元年（1864）に刊行



天龍寺 都名勝図絵：天明6年（1786）に再版 初版は安永9年（1780）



相国寺 都名勝図絵：天明6年（1786）に再版 初版は安永9年（1780）



万寿寺 再撰花洛名勝図絵：元治元年（1864）に刊行



中国禅宗系譜 五家七宗

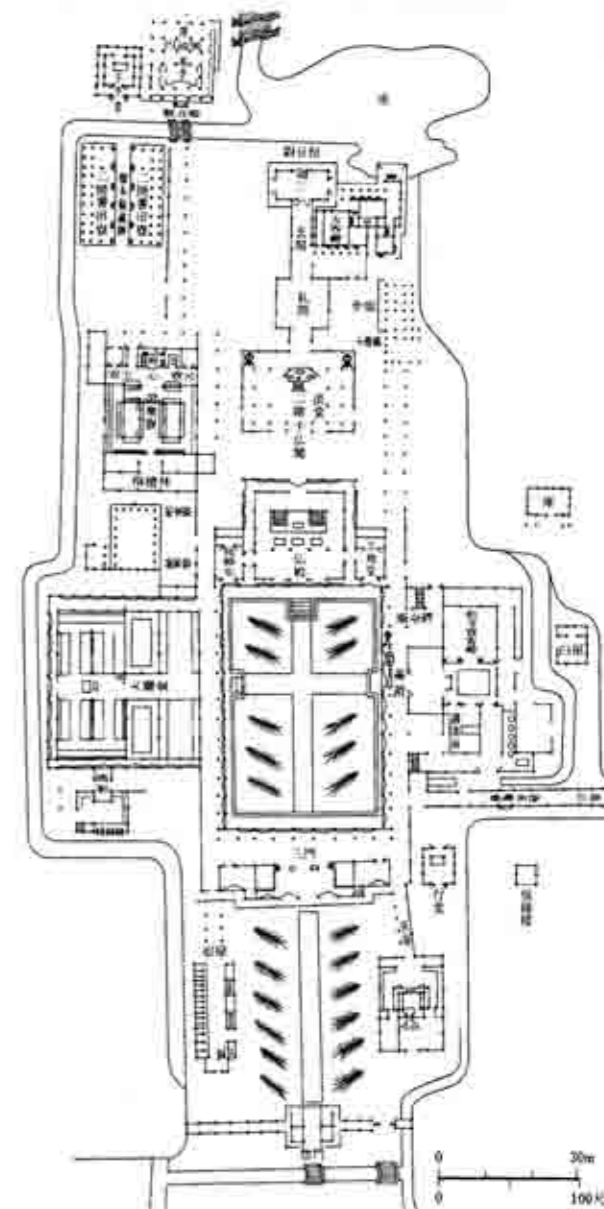


日本の禅宗系譜

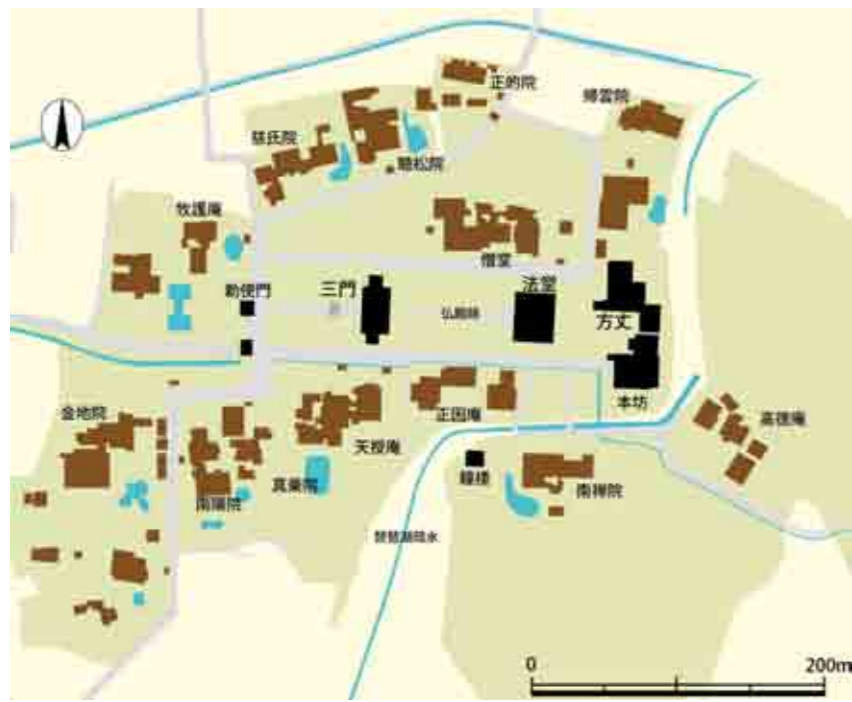
五山十刹の制 中国の南宋の寧宗(1194~1224)ごろに宮廷や貴族社会に浸透した臨済宗を国家が掌握するために導入した官寺制度で、禅寺を五山・十刹・龍山の三段階に格付けし、住持の任命権・持僧の階位などを官俸組織の統制下に置くことによって禅宗をコントロールした。



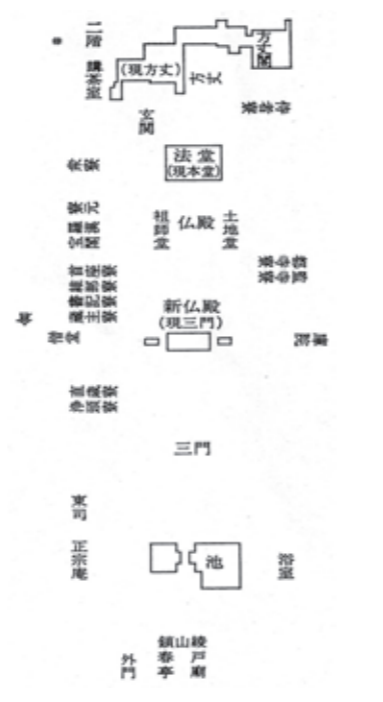
京五山・鎌倉五山



建長寺指図(元弘元年(1331))

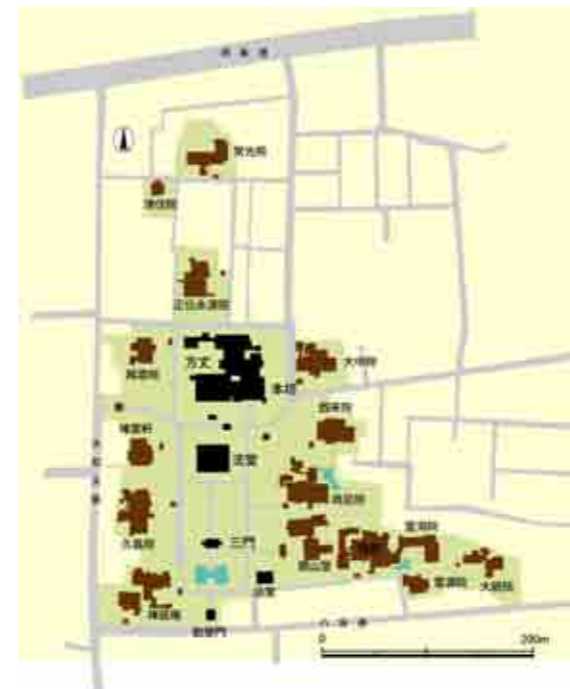


南禅寺境内図

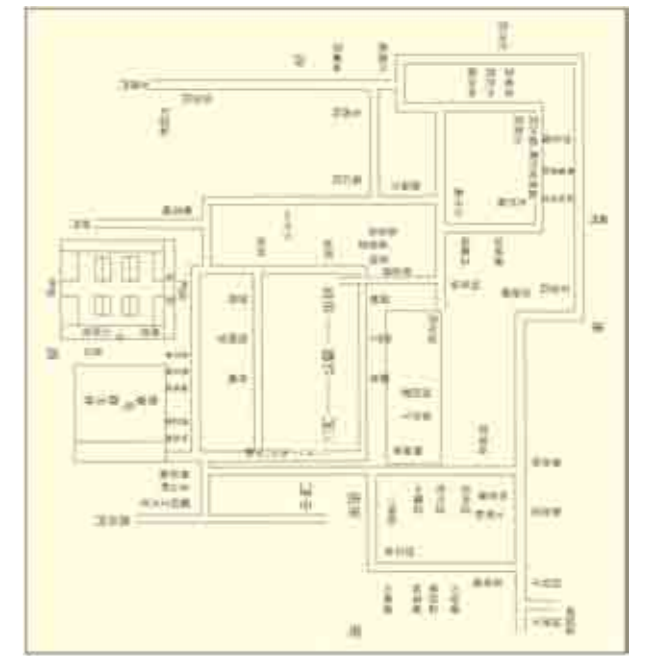


天下南禅寺記

応永 20(1413) に記された建物から配置を復元



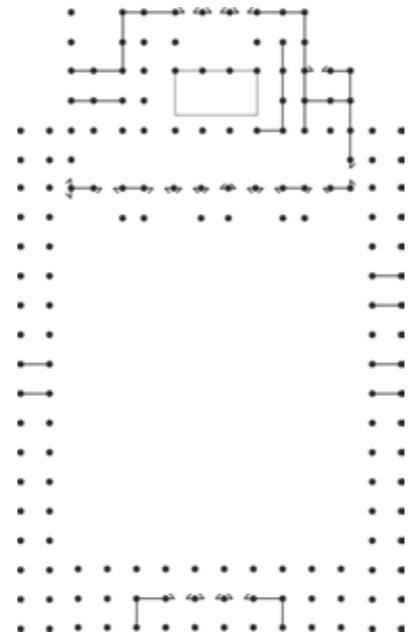
建仁寺境内図



東山往古之図 南北朝期(1363年以降)



天龍寺境内図

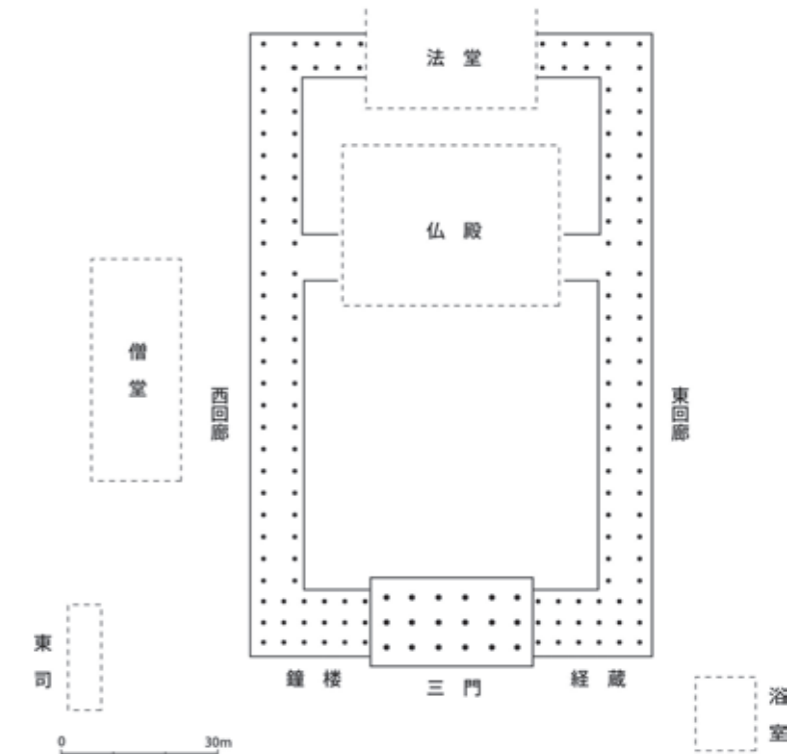


天龍寺指図

貞和元年(1345) 仏殿供養に参加した洞院公賢の日記「園太暦」より



東福寺境内図



東福寺三門・回廊復元図

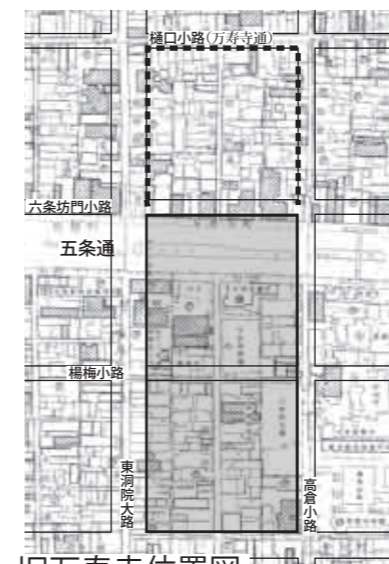


相国寺境内図



相国寺復原図

明徳 3 年 (1392) 8 月 28 日に伽藍が完成。
第 3 世空谷明心を大導師として盛大な落慶供養を行う。
「相国寺供養記」によると周囲に垣をめぐらした二十町余りの敷地内に排門・総門・山門・仏殿・土地堂・祖師堂・法堂・庫院・僧堂・方丈・浴室・東司・講堂・鐘樓が造営された。
応永 6 年 (1399) 9 月 15 日には、高さ 360 尺 (109m) と言われる七重大塔も完成。応永 10 年には落雷で焼失。



旧万寿寺位置図

三聖寺古図

鎌倉末期(1305-25)

